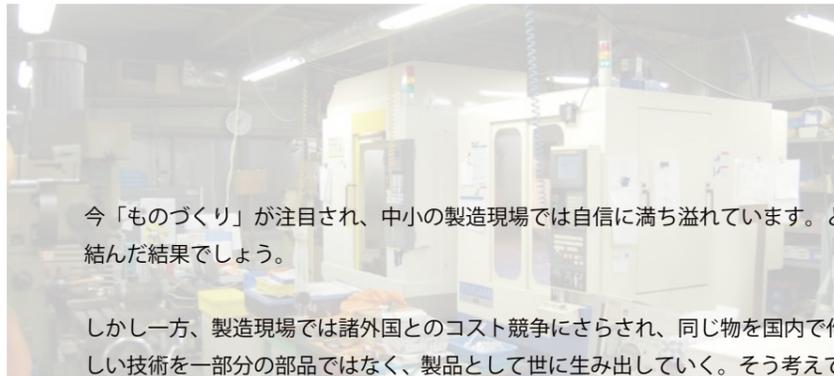


FACTUS DESIGN とは・・・

私共ファクタデザインは、創業10余年以来腕時計のデザインを中心としてインダストリアルデザイン事務所として営業してまいりました。契約企業から世に出したデザインは数百あり、すれ違う人々が我々のデザインした時計を腕にはめていることは、めずらしいことではありません。また製品のジャンルにとらわれない数多くの工業製品をデザインしてまいりました。

貴金属から革素材や樹脂、あらゆる素材を使いミクロン単位でまとめ上げる腕時計のデザインは、他に類を見ない緻密で奥深いプロダクトです。腕時計のデザインは、工業製品でありながら一般的な家電品などと違い、ファッション性やデザイン性を強く意識し、尚且つ、緻密で正確なデザインが必要です。現在では当たり前になりつつある「デザイン家電」と呼ばれる商品のデザイン性を重視したモノ作りを設立当初より意識してまいりました。また一般的なプロダクト製品とは違い、腕時計のデザインはひとりのデザイナーが商品企画から一つ一つの部品のデザインまですべてをまとめ上げることの出来る数少ない製品だと考えています。私共はこの腕時計のデザインで長年培ったノウハウ生かし、今後もゆとりとときめきを与えるあらゆるジャンルのデザイングッズを発表してまいります。

製造業とのコラボレーション



今「ものづくり」が注目され、中小の製造現場では自信に満ち溢れています。どんなものでも作りこなすたゆまない努力が実を結んだ結果でしょう。

しかし一方、製造現場では諸外国とのコスト競争にさらされ、同じ物を国内で作り続ける事は難しくなりました。本当にすばらしい技術を一部分の部品ではなく、製品として世に生み出していく。そう考えている経営者の方が非常に多くいらっしゃいます。

それぞれの加工技術や製造の特性を組み合わせ、部品ではなく、世界的に競争力のある魅了あふれる商品を作り上げることが、私たちの仕事の一部だと考えています。

商品ご購入は弊社ウェブサイトからどうぞ。

<http://factron.net>

※JAPAN MADE (日本製)

※iPod nano 3rd 専用です。また iPod nano 本体は付属していません。

※記載の商品名などはその会社の登録商標および商標です。

※商品の定格・仕様は改良などのため一部変更する場合があります。

※印刷の色は実際の色と多少異なることがあります。

※ iPod を衝撃などから保護する目的では作られていません。衝撃などによる iPod 本体への破損、故障、紛失、データの消失等につきましては弊社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

※ コネクタ部分が構造上、小さくなっていますのでアップル純正のイヤフォンより径の大きい製品は変換ケーブルが必要な場合がありますストラップは付属していません。

有限会社ファクタデザイン

東京都杉並区阿佐谷北1-29-2かきのビル

電話 03-5364-7069 FAX 03-5364-7067

Quattro Special

iPod nano 3rd generation Metal jacket



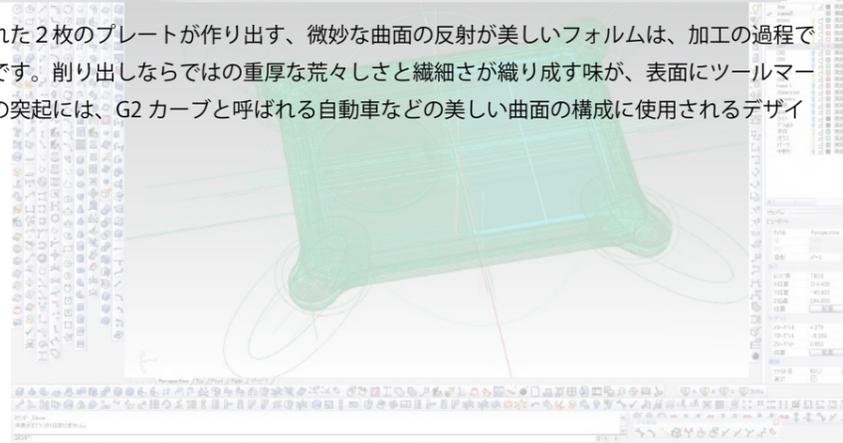
iPod nano 3rd generation 用メタルジャケット
ファクトロン クアトロ スペシャル

Produced by FACTUS DESIGN INCORPORATED

ファクトロンクアトロ スペシャル FACTRON Quattro Special iPod nano 3rd generation 用メタルジャケット



クアトロベースのジュラルミン無垢材から削り出された2枚のプレートが作り出す、微妙な曲面の反射が美しいフォルムは、加工の過程で1枚ずつ何度も方向を変えて切削して生まれたものです。削り出しならではの重厚な荒々しさと繊細さが織り成す味が、表面にツールマークとして表現されています。柔らかな形状の4ヶ所の突起には、G2カーブと呼ばれる自動車などの美しい曲面の構成に使用されるデザインを取り入れています。



最大のデザインのポイントである4ヶ所のねじ部分には、デザインと機能を融合させました。上下のジャケットの固定とストラップホールとしての役割、そして平らなところに置いた時の本体への傷を防止します。



小さなネジですが、この部品には、思いが込められています。外側のピラミット状の形状は一つ一つカットされて始めて出来る形状でプレスなどでは出来ない丁寧な作りが要求されます。またネジの上部には3箇所小さな穴が開いておりデザインの大きな特徴になっています。もちろんこの形状もプレスではなく一つ一つ切削加工で表現されています。

こちらの3箇所の穴には、発売予定の専用治具がフィットする構造になっています。

固定ねじの内側は、時計などの構造を参考にパッキンが組み込まれ、緩みや外れが起こりにくくなっています。

また、こちらのネジ部品には、時計、宝飾などと同様の表面処理（鏡面加工）されており、高級感を醸し出しています。

また、材質にステンレススチールを使用し、破損しにくくなっています。

ジャケット裏面には、レーザー彫刻でブランドロゴが刻印されます。ジャケットの素材は、航空機等でも使用されるジュラルミン（アルミ合金）を使用し、さらに金属の削り出しにふさわしい光沢のあるアルマイト加工をほどこしています。

3色ともジャケット裏面には、今までの「CO2 レーザー」マーキングではなく「YVO4 レーザー」マーキングに変更し鮮やかに刻印を施しています。



下側の詳細



装着時でもケーブルが接続できます。（クレイドルは不可）



シャイニーレッド

特別に調色したスペシャルな赤です。金属の光沢を感じさせながら色のくすんだ感じを出さないように調色しました。「iPod」の「RED」より鮮やかで青みを極力抑え混じり気のない色を追求しました。PANTONE カラーでは MetallicColor8883C を少し濃くした感じの赤です。



シャンパンゴールド

金属のきらきら感を表現しながら派手ではなく、しっとりしたつやのある極薄金色を表現しました。時計の文字板などではよく表現される色合いだと思います。アルマイト加工ですと薄い色は、地の色が出るため調色に注意していただきました。ジュラルミンなので通常のアルミよりかなり苦心されたようです。PANTONE カラーでは MetallicColor8382C が一番近い色合いです。14Kゴールドに近い色合いを目指しました。奥深くに金属の光沢感が感じられる色合いです。



ディープグリーン

日本語の「松葉色」非常に深い緑色でありながら奥深くに金属の光沢感が感じられる色合いです。今回のカラーの中では、金属感は少ない仕上がりですがかなり深みのある落ち着いた色のある「緑」です。PANTONE カラーでは MetallicColor8742C をさらに濃くした感じの色合いです。重厚な色合いでステンレスのねじとのコントラストが非常に鮮やかです。

『FACTRON Quattro Special』には、iPod nano 本体の保護シートとして、Micro Solution 社製「iPod nano 3G Film Kit #03 Gloss for iPod nano / 3rd. Generation」が同梱されます。また、『FACTRON Quattro シリーズ』専用のステンレススチール製のスナップフックやレザーストラップなどのオプションとして設定しました。

| | |
|--|---|
| 本体材質 | : ジュラルミン (A2017) 光沢アルマイト加工 |
| 固定ネジ | : ステンレススチール鏡面仕上げ (パッキン内蔵) |
| 付属品 | : iPod nano 本体の保護シート <small>Micro Solution 社製「iPod nano 3G Film Kit #03 Gloss for iPod nano / 3rd. Generation」同梱</small> |
| オプション | : 専用ステンレススチールスナップフック 専用レザーネックストラップ (2箇所掛け、1箇所掛け2タイプ) |
| 価格 | : 14,800円 (税込み) |
| オプション: ステンレススチールスナップフック 2,500円 (税込み) 等 | |

より詳しい情報と商品ご購入は弊社ウェブサイトからどうぞ。

<http://factron.net>

FACTRON とは・・・

この日のために生まれたデザイン。・・・・・・

本当に良いデザインとは何でしょうか。こんな答えを求めて、20年近くプロダクトデザインに関わってきました。どんなに良いデザインでも売れない商品は良い商品とはいえません。プロダクトデザイナーは、自らがデザインした製品を購入していただき、その商品を手にしたときの感動や興奮を何処まで与えられるか？それが答えだと考えました。それを購入して、そのものが存在する空間までもがゆとりときめきに満ち溢れる、そんな商品のデザインを提供できるように心がけています。

「FACTRON」とは、「FACT (真実)」と「TRON (未来)」を合わせた造語です。「近未来の本物」としてのデザインを提案するために命名しました。

デザインに「ときめく」こと、すなわちそれは、デザインで今までの自分にはなかった何かを感じ取ることです。デザインには、正解はありません。でも、模範解答はあるのです。それは、誰かが、商品を見て「心がときめいた」それが答えなのです。

デザインに奇抜なモノが必要ですか？私共のデザインは、デザインした製品が、その場所に存在し続けられるか。・・・・それは、奇抜なだけでなく、その製品がある時は空間を和ませ、ある時は心地よい緊張感を与える。そんなデザインを提案していきます。